

千里フィルハーモニア・大阪 名曲コンサート

高砂にオーケストラがやってきた♪

クラリネット
山崎 隆弘ピアノ
岩見 一美指揮
隈本 昌洋トランペット
岩見 順ピアノ
中安 修也指揮
八木 裕貴

曲 目

- | | | |
|-------------|-------------------|-------|
| 1. モーツァルト | クラリネット協奏曲 第1楽章 | 山崎 隆弘 |
| 2. フンメル | トランペット協奏曲 第2・3楽章 | 岩見 順 |
| 3. ベートーヴェン | ピアノ協奏曲第5番「皇帝」第1楽章 | 岩見 一美 |
| 4. グリーグ | ピアノ協奏曲 作品16 | 中安 修也 |
| 5. ドヴォルジャーク | 交響曲第9番「新世界から」第4楽章 | 隈本 昌洋 |

(プログラム No.1~No.4 指揮：八木 裕貴)

2025
8/3(日)

高砂市文化会館 じょうとんばホール

開演：14:00(開場：13:15) ※ 4歳未満のご入場はお断りいたします

【入場料】 一般：2000円(オーケストラ設立協賛金200円を含む)

高校生以下：無料(要予約)

★13:15~13:45 ヴァイオリン体験コーナーを開設します

一文化会館までのアクセス

所在地：高砂市高砂町朝日町1丁目2番1号

電車をご利用の場合

- ・山陽高砂駅より徒歩5分(北東へ約400m)
- ・JR加古川駅からタクシーで12分

駐車場

・310台収容できる駐車場がございます(軽自動車10台、車いす専用7台含む)

お車をご利用の場合

- ・第2神明、加古川バイパスをご利用の方は、加古川西ランプを出て南下し、小松原交差点を左折してください
- ・山陽道をご利用の方は、加古川北インターを出て南下し、加古川バイパスを越えて小松原交差点を左折してください

■高砂市内の小・中学生の方は、申し込み等について学校からメールを配信していただきますのでそちらをご覧ください。申し込みをお願いします。



八木 裕貴（指揮）

兵庫県明石市生まれ。2003 年大阪音楽大学音楽学部卒業。2004 年から 2007 年まで大阪市消防音楽隊トランペット奏者として勤務。2019 年兵庫教育大学大学院学校教育研究学科修士課程修了。2022 年セヤナブラスアンサンブル代表に就任。金管アンサンブルの作品研究に力を入れ、金管楽器の魅力を発信する活動を長く続けている。2022 年文化庁の助成を受け関西各地で演奏会ならびにワークショップを開催し好評を博す。2023 年「一般社団法人セヤナミュージックグループ」を設立。現在はトランペットの演奏活動と幅広い世代への指導を行う傍ら、指揮者として数々の社会人オーケストラにて客演指揮を務める。また、トレーナーとしても定評がある。これまでにトランペットを故・岡元達志氏、松崎祐一氏、早坂宏明氏に師事。桃山学院中学校高等学校非常勤講師。西明石文化センター講師。マープル音楽教室講師。一般社団法人セヤナミュージックグループ代表理事。

千里フィルハーモニア・大阪（オーケストラ）

1982 年秋、千里ニュータウン開発 20 周年を記念して、団長遠藤芳邦氏、常任指揮者東儀祐二氏（相愛大学教授）、コンサートミストレス東儀幸氏を中心として、プロ・アマ混成のオーケストラ「千里市民管弦楽団」が結成された。その後、行政区域の枠を越えて、豊中市、吹田市、箕面市など広く「千里」を含む文化圏全域のコミュニティ・オーケストラとして活動し、1987 年には大阪府より地域文化活動の進捗に寄与したとして表彰された。これまで、全日本学生音楽コンクール・ヴァイオリン部門全国第一位に授与される「東儀賞」の受賞者による受賞記念演奏会の開催、21 回を重ねた緑化チャリティコンサート「グリーン千里フェスティバル」、盲導犬育成のための「ライトハウス チャリティ コンサート」、自然環境保護のための「天神崎支援コンサート」などへの出演の他、毎年老人ホームでのコンサートを開催するなど、単に自分たちの楽しみのための演奏にとどまらず、社会貢献を目指した活動を積極的に展開している。1998 年 6 月に澤 和樹氏（現東京藝術大学教授）を第 2 代常任指揮者に迎え、2002 年の創立 20 周年を機に、「千里フィルハーモニア・大阪」と改称し、新しい展開を図っている。

山崎 隆弘（クラリネット）

9 歳のとき戦火を潜り抜けた父のクラリネットと出会い、13 歳よりクラリネットを始める。16 歳で故喜田賦門下に入門、大阪音楽大学へ進学する。卒業後、音楽教員としての生活を始めるがまだまだ学びを深めたく教職と並行して本田耕一氏の基で学びを続け、数々のオーディションに入賞しリサイタルや新人演奏会に出演する。教員仲間や友人の要望により後進の指導も始め、公立高校音楽科、音楽大学、国立大学音楽系学部などへの 100% 合格の実績を持ち、カルチャーセンターにおいても「上達するクラリネット教室」として小中学生から社会人を対象にレッスンを行なった。「コバケンとその仲間たちオーケストラ」「アンサンブル・ボスカ」メンバー。現在は、京都、大阪の公立中学校音楽教師、並びに吹奏楽指導員として勤務している。

岩見 順（トランペット）

大阪音楽大学音楽学部器楽学科オーケストラ専攻卒業。兵庫教育大学大学院教科・領域教育専攻芸術系コース修了。日本管打・吹奏楽学会主催第 8 回日本管楽合奏コンテストにおいて兵庫県高砂市立高砂中学校が最優秀賞受賞、指揮者賞受賞。高砂市より『文化功労賞』を授与される。長年中学校教諭、高砂市吹奏楽団指揮者として、地域の青少年育成・音楽文化発展に尽力する。また、作曲や編曲活動にも力を入れ、地域に伝わる民謡や祭りの音楽を題材に交響詩「たかさご」を作曲し、市制 60 周年・70 周年コンサートをはじめ各地で演奏をしている。近年は歌手《そえんじ》の楽曲を編曲したり、岩見一美らと共にソロ・アンサンブルの演奏活動を精力的に行っている。

岩見 一美（ピアノ）

大阪音楽大学附属音楽高等学校を経て、大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。1984 年姫路にてリサイタル開催以降、ニュー・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン・モーツァルト・トリオ、スロヴァーク・フィル室内オーケストラ、ワルシャワ国立フィルハーモニー・コンサートマスター、ステファン・キーロフ弦楽四重奏団、ウィンド・クインテット《Sofia》など、国内外のオーケストラやプレイヤーと共演多数。2013 年には Vn の久保陽子氏、Vc の毛利伯郎氏を招いてデビュー 30 周年記念リサイタルを開催。2001 年に高砂演奏連盟を立ち上げ、地域の音楽文化発展、青少年健全育成に力を注ぐ。高砂市より『尉と姥賞』『文化功労賞』『文化・スポーツ功労賞』を授与される。ピアノを八田惇、池田洋子、神沢哲郎、松浦豊明、ヴィタリージ・マルグリスの各氏に師事。パイプオルガンを小樽由布子氏、チェンバロを大塚直哉氏の指導を受ける。神戸波の会会員、岩見一美ミュージックスタジオ主宰、RE 企画、Piacère、C'est la vie 各代表。現在兵庫県立姫路東高等学校・兵庫県立松陽高等学校各講師。

中安 修也（ピアノ）

兵庫県小野市出身。兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、愛知県立芸術大学音楽学部音楽科器楽専攻ピアノコースを卒業。桐朋学園大学院大学音楽研究科演奏研究専攻を修了。第 15 回兵庫県学生ピアノコンクール D 部門奨励賞、併せて兵庫県教育委員会賞受賞。第 17 回兵庫県学生ピアノコンクール E 部門最優秀賞、併せて兵庫県知事賞、NHK 神戸放送局長賞受賞。第 12 回神戸新人音楽賞コンクールピアノ部門優秀賞。第 38、42 回飯塚新人音楽コンクールピアノ部門入選。第 8 回下田国際音楽コンクールプロフェッショナル部門奨励賞。桐朋アカデミー・オーケストラ（指揮：円光寺雅彦）と共演。また、兵庫県高等学校独唱独奏コンクール、日本クラシック音楽コンクールの審査委員を務める。これまでに、ピアノを森川久美、大西隆弘、井澤利、小原久幸、重松正大、若林頭、上田晴子、岡田博美の各氏に、室内楽を上田晴子、藤原浜雄、銅銀久弥の各氏に、作曲を新実徳英、鈴木輝昭の各氏に師事。現在、兵庫県立太子高等学校教諭。日本ピアノ教育連盟会員、日本音楽教育学会会員、神戸音楽家協会会員。

隈本 昌洋（指揮）

15 歳よりファゴットを始める。ファゴットを宇治原明、中原正行両氏に師事。大阪教育大学特別課程（音楽）卒業。同専攻科修了。大学時代より、プロ・アマ問わずファゴット奏者としてオーケストラに参加し、千里市民管弦楽団（現、千里フィルハーモニア・大阪）、神戸市民交響楽団、姫路交響楽団、小林研一郎と仲間たちオーケストラに在籍。「アンサンブル・ボスカ」メンバー。指揮者としては、高等学校教員として永年吹奏楽や合唱の指揮者として経験を積む。高砂市文化連盟副会長、高砂市文化振興審議会委員、東播磨文化団体連合会理事、高砂演奏連盟会長。